

米国科学工学医学アカデミー、NGSSに基づく指導に必要な専門性開発の機会を
科学教員に提供するよう提言（1月20日）

米国科学工学医学アカデミー（The National Academies of Sciences, Engineering, and Medicine）は、米国の多くの州が次世代科学基準（Next Generation Science Standards : NGSS）を導入していることを受けて作成した報告書「科学教員の学習 ～機会の強化、支援的コンテキストの創出～（Science Teachers' Learning: Enhancing Opportunities, Creating Supportive Context）」を発表した。本報告書は、科学の学習・指導方法が進化し、カリキュラム再編が行われたことにより、科学工学関連の授業を強化する上で必要となる経験がないままの状態が教員が放置されていることを指摘している。この状況は、特に小学校や低所得層家庭の生徒の割合が高い学校において問題となっているという。同報告書は、科学教員に対する研修機会が不足していることが原因と分析し、教員の専門性開発を支援するために現行システムを変更するように提案している。

なお、本報告書は、<<http://www.nap.edu/read/21836/chapter/1>>から閲覧可能。

The National Academies of Sciences, Engineering, and Medicine, *K-12 Science Teachers Need Sustained Professional Learning Opportunities to Teach New Science Standards, Report Says*
<http://www8.nationalacademies.org/onpinews/newsitem.aspx?RecordID=21836>